

コード	204010119
記入日	H26.11.7

課コード	114
課名	水道課
課長名	築地 政次
担当者	徳永 慶彦

新規事業評価表【事前評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	水道管漏水調査業務委託事業	事業種類	継続事業
		事業期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け		
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	1	
施策コード	204	施策名称	暮らしを支える水道の整備	項コード	1	
基本事業コード	20401	基本事業名称	安全で良質な水の安定供給の推進	目コード	1	
事務事業コード	2040101	事務事業名称	簡易水道特別会計事業費	細目コード	特別会計	
関連計画					法令・条例規則等	

計画 (PLAN)

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標
(対象1) 新上五島町の給水区域 (対象2)	(対象指標1) 10,268世帯 (H26.11.1現在) (対象指標2)
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標
・給水区域内の配水本管について地域ブロック分けして専門業者により、道路に埋設された配水管について漏水探知機等で調査し、漏水箇所を特定する。 →実施区域を選定し、計画的に町内全域の漏水調査を行う。 ①弁栓音聴調査 ②路面音聴調査 ③漏水確認調査 ④報告書作成	(活動指標名称) (活動指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 漏水調査 1.0式 調査対象延長 103km 平成31年度 ②
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標
・町内全域の配水管老朽化に伴う漏水事故の発生が危惧されるため、これを未然に防ぐよう早期発見・早期修繕に努める必要がある。毎月の水道使用量検針等で異常があった場合、先ず職員が漏水調査を行っているが、漏水箇所が多大となっており有収率の維持向上が図られないため、専門業者による配水本管の漏水調査を委託し、漏水による給水不良、陥没事故等の防止並びに無効水量を減少させ、水資源の保全を図り、有収率を維持向上を目指すこと目的とする。	(成果指標名称) (成果指標数値) (指標積算根拠) (目標達成年度)
	① 有収率の向上 90% 目標有収率 平成31年度 ②

実施 (DO)

	単位	全体計画	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降
		H 27 ~ H 31							
活動指標	① km	103		23	20	20	20	20	
	②								
成果指標	①								
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	16,520		3,320	3,300	3,300	3,300	3,300	
直接事業費 A	千円	13,020		2,620	2,600	2,600	2,600	2,600	
人件費 B	千円	3,500		700	700	700	700	700	
内訳	従事職員数 人	0.5		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	人件費単価 千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金 千円								
	県補助金 千円								
	起債 千円								
	その他 千円								
一般財源 千円	16,520		3,320	3,300	3,300	3,300	3,300		

評価 (CHECK)

評価項目		内 容
1 次 評 価	・事業の緊急性・必要性はありますか。	漏水を早急にとめることで、有収率の向上を図り、給水原価を抑制することができるため必要である。 (供給単価243円/m3 (平成25年度))
	・事業の対象・目的は適切ですか。	漏水調査を委託し漏水を抑え、有収率の向上を図り、給水原価を抑制すること目的としており適切である。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	水道事業管理者である町が行うべきものである。また、漏水を抑え、有収率の向上を図り、給水原価を抑制することができる。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	恒常的な漏水になることで有収率を上げることができず、供給単価を抑制することができない。
	・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	給水人口規模の大きい地区を重点的に実施する為に最小限の事業費だと考える。
	・受益者負担は適正ですか。	適正である。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

2次評価	本事業の実施により、漏水箇所を明確にして漏水を抑えることにより、有収率の向上及び給水原価の抑制に繋がり、安定的な水道の供給が図られる。今後、有効率の向上を目指し、維持管理経費の削減を図るなどして料金改定の抑制を行うなど、町民の理解を得よう努めること。
-------------	---

3次評価 住民等の意見	
------------------------	--

町の対応	
-------------	--

事業の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>計画どおりに事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施期間を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を減額して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●	●		計画どおりに事業を実施する				事業内容を見直して事業を実施する				実施期間を見直して事業を実施する				事業費を減額して事業を実施する				類似事業と整理統合して実施する	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画どおり実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画を見直して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当分の間は実施しない</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					次年度以降に計画どおり実施する				次年度以降に計画を見直して実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する				当分の間は実施しない
	1次	2次	3次																																											
	●	●		計画どおりに事業を実施する																																										
				事業内容を見直して事業を実施する																																										
				実施期間を見直して事業を実施する																																										
				事業費を減額して事業を実施する																																										
			類似事業と整理統合して実施する																																											
1次	2次	3次																																												
			次年度以降に計画どおり実施する																																											
			次年度以降に計画を見直して実施する																																											
			次年度以降に類似事業と整理統合して実施する																																											
			当分の間は実施しない																																											

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。